

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第1区分

【発行日】平成29年1月12日(2017.1.12)

【公開番号】特開2016-60674(P2016-60674A)

【公開日】平成28年4月25日(2016.4.25)

【年通号数】公開・登録公報2016-025

【出願番号】特願2014-190753(P2014-190753)

【国際特許分類】

C 03 C	23/00	(2006.01)
C 03 B	23/055	(2006.01)
C 03 B	23/049	(2006.01)
C 03 B	23/043	(2006.01)
C 03 B	23/045	(2006.01)
C 03 B	23/09	(2006.01)
C 03 B	23/11	(2006.01)
C 03 B	33/085	(2006.01)
C 03 B	25/02	(2006.01)
C 03 C	15/00	(2006.01)
A 61 J	1/05	(2006.01)
A 61 J	1/06	(2006.01)

【F I】

C 03 C	23/00	A
C 03 B	23/055	
C 03 B	23/049	
C 03 B	23/043	
C 03 B	23/045	
C 03 B	23/09	
C 03 B	23/11	
C 03 B	33/085	
C 03 B	25/02	
C 03 C	15/00	Z
A 61 J	1/00	3 1 1
A 61 J	1/06	A

【手続補正書】

【提出日】平成28年11月22日(2016.11.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ガラス管を加熱下に成形加工してガラス容器を得るガラス容器の製造工程、ガラス容器の製造工程で得たガラス容器の内表面を、純水で洗浄する洗浄工程、および洗浄工程で洗浄したガラス容器を加熱昇温した後に冷却して除歪する除歪工程を含むガラス容器の製造方法において、洗浄工程におけるガラス容器の温度を30～150℃、洗浄時間を10～15秒とし、除歪工程における最高雰囲気温度を650～670℃となるように制御することを特徴とする低導電率溶液収納用ガラス容器の製造方法。